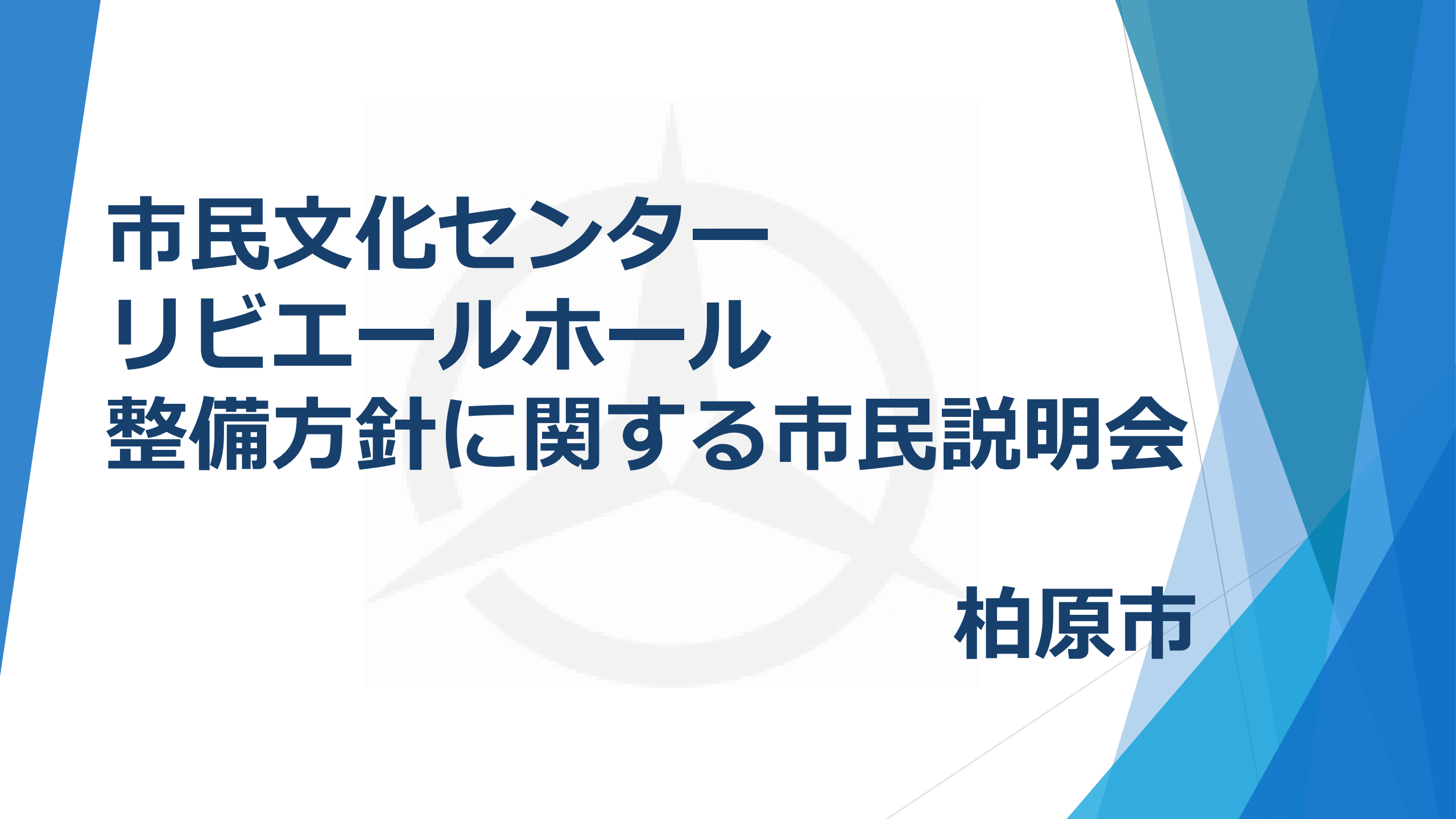




市民文化センター リビエールホール 整備方針に関する市民説明会

柏原市

はじめに

市民文化センター・リビエールホールでは、当初、それぞれの施設で改修工事を予定。しかし、リビエールホールの設備の老朽化が想定以上にすすんだことで、整備計画の見直しが必要となり、すべての整備を行うには多額の費用を要することが判明。

現在の財政状況では、すべての整備を同時に進めることは難しい

文化芸術振興の場は守りたい

財政状況

人口減少

持続可能な施設を検討した結果…

市民文化センター

リビエールホール

堅下合同会館

文化芸術の拠点として **複合施設** の新築を決定しました

市民文化センター

名称	柏原市民文化センター (柏原図書館・公民館本館)
所在地	上市4丁目1番27号
建築年	昭和53年(1978年)
延床面積	2,890.07㎡
管理形態	市直営
施設の課題	・ 躯体や設備の老朽化が進行 ・ 令和2年に実施した耐震診断で「耐震補強等の対策が必要」と評価

リビエールホール

名称	柏原市民文化会館 (リビエールホール)
所在地	安堂町1-60
建築年	平成10年(1998年)
延床面積	9,243.79㎡
管理形態	指定管理
施設の課題	・ 施設の竣工当時から使用している設備機器が多く、老朽化が進行

当初の整備計画

市民文化センター

長寿命化改修工事
(休館期間 R8.1～R9.5)



リビエールホール

大規模改修工事
(休館期間 R7.11～R8.8)

- ホールの空調設備
- 中央監視システム
- トイレ洋式化



それぞれの施設で、工事を計画

リビエールホールの整備計画見直し

当初計画

ホールの空調・中央監視システム・トイレ洋式化工事

→ その他の設備機器 改修時期を分散させて段階的に工事

想定外の 不具合

ホール以外の空調故障・音響設備の不具合、エレベーター緊急停止
のちに更新予定であったその他設備機器にも不具合が発生

整備費用として



約 25 億円





整備計画を見直すため

行財政改革推進本部に設置された

公共施設再編整備ワーキンググループ

検討をスタートさせました

リビエールホール整備方針検討の流れ

課題

高額な整備費用



財源



施設の状況



市の負担を軽減できる
よう補助金や地方債の
検討

施設の利用状況や稼働
率・座席の埋まり具合
など調査

課題を整理すると…

老朽化

**高額な
整備費用**

**大ホール
客席の
稼働が低い**

**維持管理
経費増加**

**施設単独
整備に
効果的な財源
がない**

課題を解決するため

他施設との
複合化

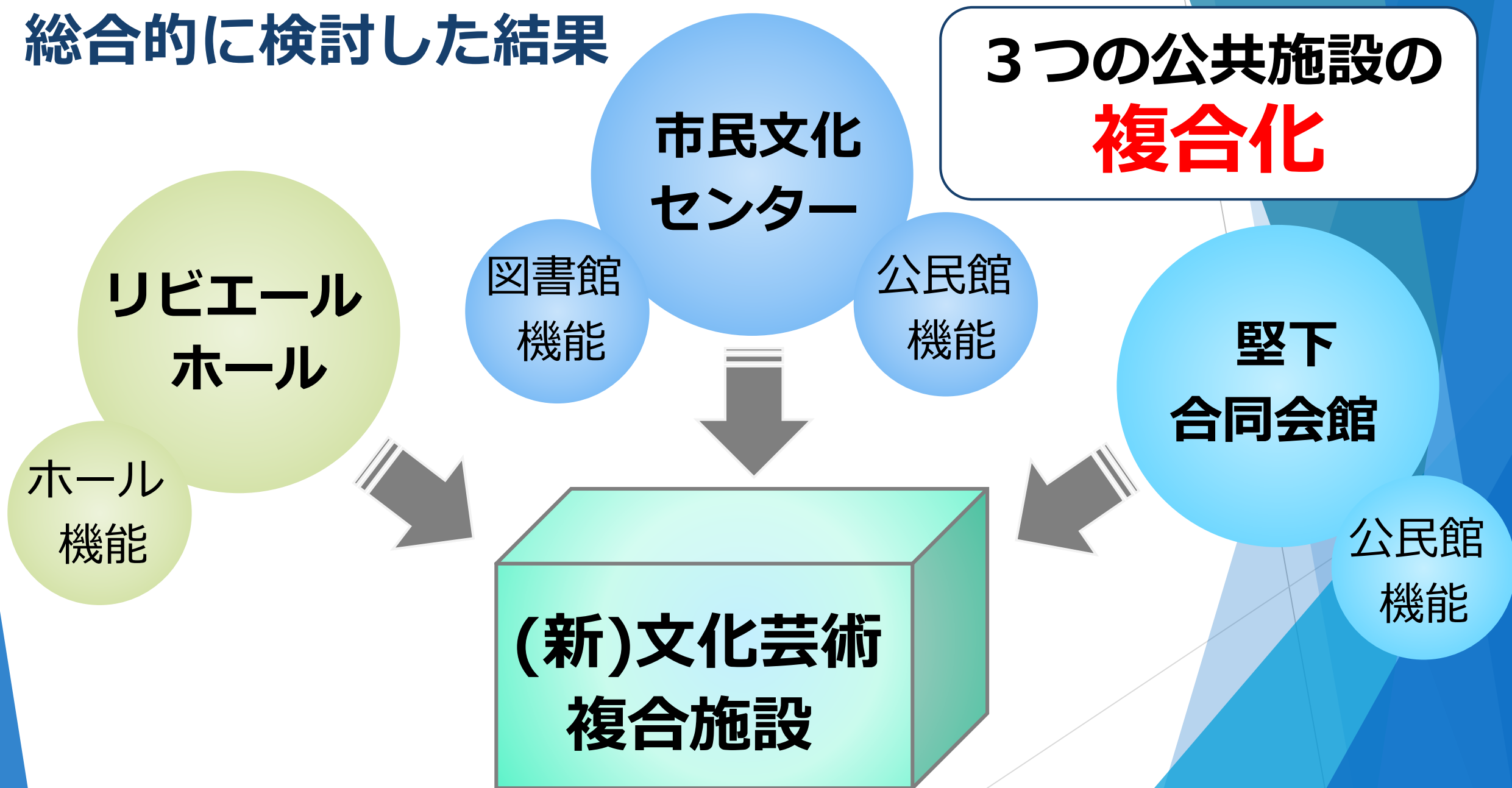
リビエール
ホール

?

?

複合施設

総合的に検討した結果



複合施設の整備方針

新築

整備候補地

旧ハローワーク・かしわらっ子はぐくみセンター等跡地

施設機能

図書館・公民館・
ホール(収容人数500人程度)

完成時期

令和13年度(予定)

整備費用

約34億円

市の負担見込額 **25億円**

※補助金等を除く額

それぞれの施設で工事する場合

約41億円

文化センター 16億円

リビエールホール 25億円

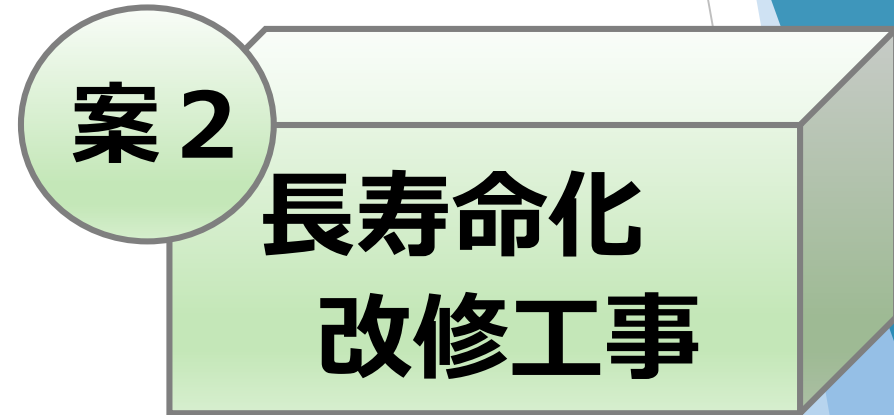
市の負担見込額 **35億円**

新築による整備方針を選定した理由

整備方法は、最終的にこの2つの案を比較検討



旧ハローワーク・かしわらっ子
はぐくみセンター等跡地に新築。
ホールの収容人数、**約500人**を
想定。



現市民文化センターを改修。
講堂に移動式観覧席を設置することで
リビエールホールの機能を一部持たせる。
講堂の収容人数、**約200人**を想定。

厳しい財政状況下で、
なぜ新築を選んだのか？



補助金

ホール機能

4つの視点

耐用年数

施設の集約化

補助金

新
築

国の
補助金
有り

R8~R9

補助金獲得には、
立地適正化計画
を策定する必要



R10~R13

設計



工事



R13完成

(新)文化芸術
複合施設

施設完成まで**約 6 年程度**必要

長
寿
命
化

国の
補助金
無し

早期に工事に
着手できるが、
すぐに市の財政
的負担が生じる

この期間が今の柏原市にとって重要
**厳しい財政状況の立て直し
を図る期間**にすることができる。

ホール機能

新 築

- 収容人数
約500人
- 音響、照明、
幕など有り



適正規模の
ホールを維持
できる

長 寿 命 化

- 収容人数
約200人
- 音響、照明、
幕など無し



可能な公演が
制限される
(客席数・機能面)

リビエールホールの代替としては不十分

耐用年数

新
築

約 6 0 年



より長く
安定的に
利用できる

長
寿
命
化

約 3 0 年



3 0 年を待たず
建替えなど
整備検討が必要
(費用も必要)

施設の集約化

新築

- 市民文化センター
- リビエールホール
- 堅下合同会館



3施設集約化



維持管理費
効率化

長寿命化

- 市民文化センター
- リビエールホール



2 施設は集約できるが

堅下合同会館
維持管理費
+
大規模改修費

新築(複合化)で期待できる効果

1

文化・芸術施設の拠点化によるにぎわいの創出

2

利便性の向上

3

建物・設備の老朽化、社会的劣化の解消

4

耐震性・安全性の確保

5

維持管理費の削減と効率的な施設運営

柏原市の未来につながる 持続可能な施設を目指して

案 1

新 築

案 2

長寿命化
改修工事

複合施設の新築に伴う現施設の状況

市民文化
センター

除却

除却時期や除却後の
活用内容は今後検討

堅下
合同会館

除却

複合施設完成まで
代替施設として活用
除却時期や除却後の
活用内容は今後検討

リビエール
ホール

検討

- 転用(他の公共施設へ)
- 民間活用
- 売却 … など

多様な可能性を検討

新施設の整備と
同時進行で検討予定

現施設の休館について

市民文化センター

R8.1から休館

リビエールホール

R7.11から休館

複合施設が完成するまで
両施設の開館を継続できないか検討

安全面
耐震性

老朽設備

費用面

大きな課題

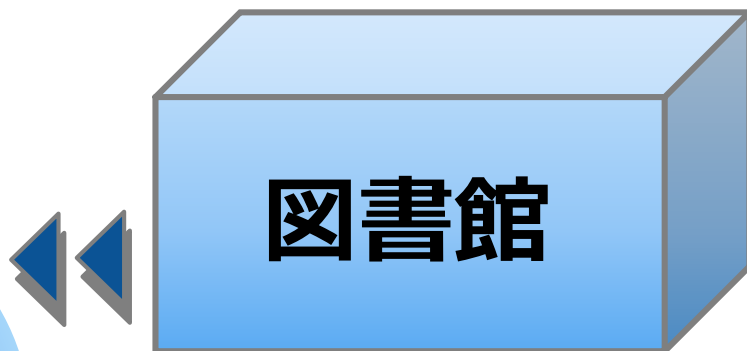
休館中の代替施設【図書館】

サテライト施設

市役所
本庁舎

※R8.4より使用開始(予定)

JR柏原駅
周辺



国分
図書館

電子図書館
の充実

新たな取り組み

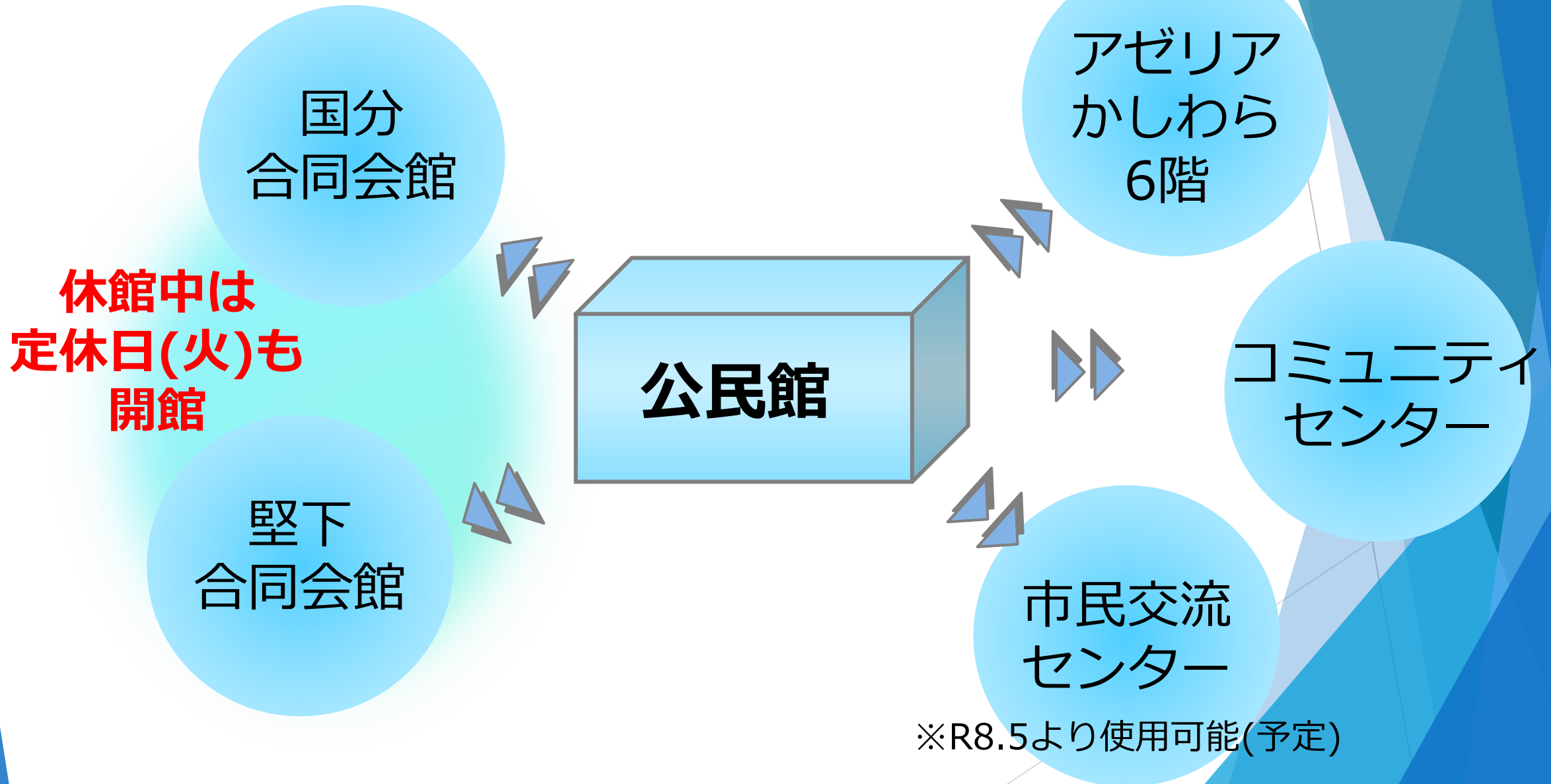
閲覧
スペース

イベント
行事 など

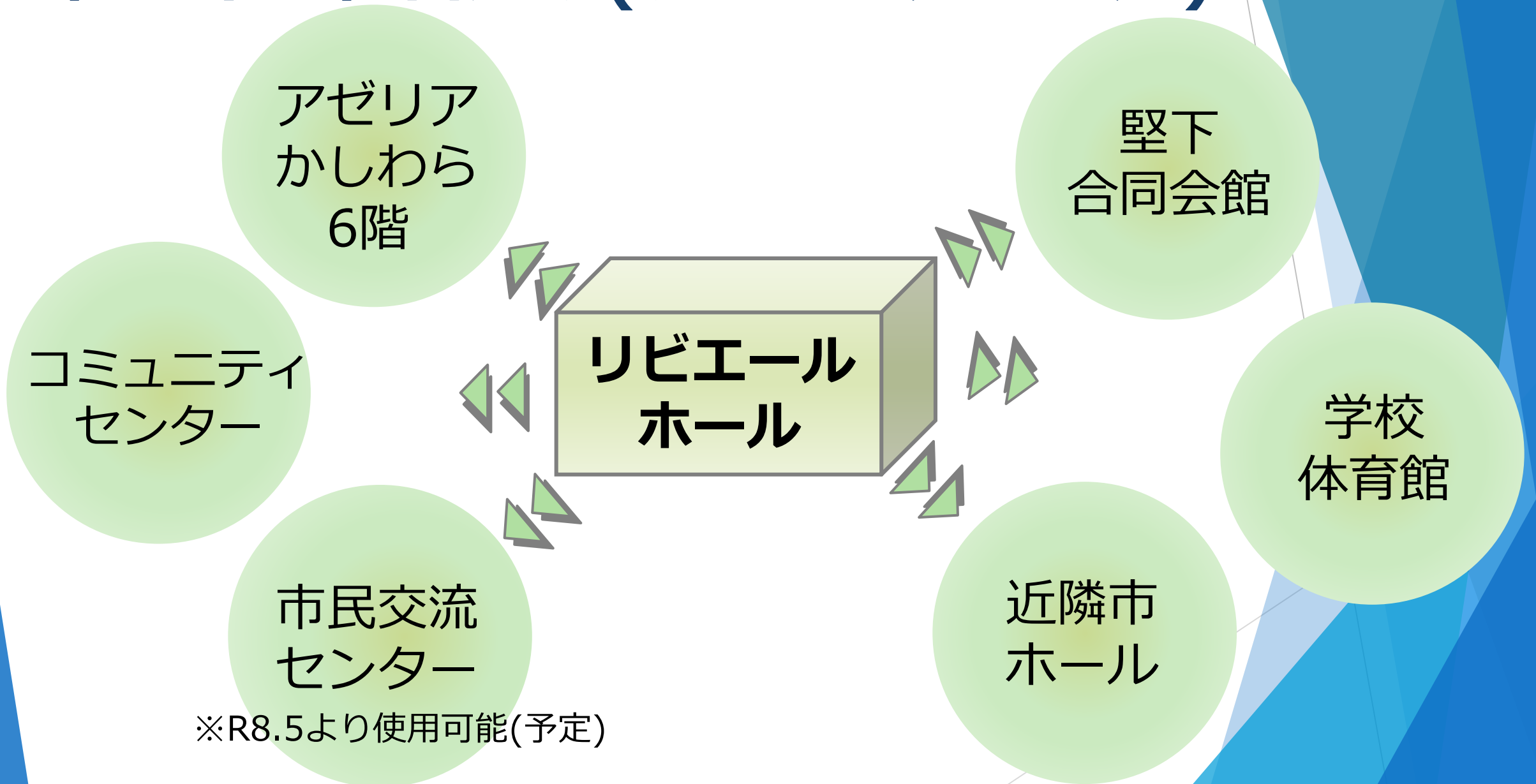
※R8.5より使用可能(予定)

市民交流センター
活用事業

休館中の代替施設【公民館】



休館中の代替施設(リビエールホール)





引用元：土佐市
土佐市複合施設 つないで



引用元：土佐市
土佐市複合施設 つないで

新施設はどんな施設？



引用元：箕面市
東京建物 Brillia HALL 箕面



引用元：株式会社エスエス 加藤俊史
大和市文化創造拠点シリウス



引用元：株式会社エスエス 加藤俊史
大和市文化創造拠点シリウス

施設の構想はこれから

ゆったり
本を
読みたい

居心地の
良い空間

地域の
イベントが
できる場所

音楽が
楽しめる
施設

駐車場は
ある？

多目的に
利用できる
場所がほしい

カフェや
レストランも
あったらいいな

緑もある
癒しの空間

市民のみなさまの お声を伺いながら

パブリック
コメント

ワーク
シヨップ

アンケート
調査

社会実験



※イメージ画です



市民のみなさまの
お声を伺いながら

にぎわいのある

パブリック
コメント
ワークショップ
アンケート
調査
社会実験
文化芸術拠点を目指します



※イメージ画です

The background features a faint, light gray circular emblem with a stylized five-pointed star or compass rose design inside. The emblem is centered behind the main title. The overall design is modern, with blue geometric shapes on the left and right sides.

柏原市の財政状況

決算状況について

(単位：千円)

	令和 6 年度	令和 5 年度
歳 入	29,208,192	28,600,451
歳 出	29,144,958	28,544,567
差 引	63,233	55,884
財政調整基金繰入	600,000	570,000
差 引	▲ 536,766	▲ 514,115

令和6年度の収支状況について

歳出（支出）の主な増加理由

- 扶助費：子育て・障がい者サービス、老人福祉に係る社会保障経費の増
- 教育費：学校施設等の整備費の増



- 扶助費の社会保障経費
- 教育施設整備等に係る経費等

**なかなか減らすことのできない
義務的経費の増**

歳入（収入）の主な減少理由

- 市税等：人口減少と少子高齢化の進展に伴う市税全般の収入減



- 市税（市民税・固定資産税・
軽自動車税・都市計画税等）

**自主的に収入できる
自主財源の減**

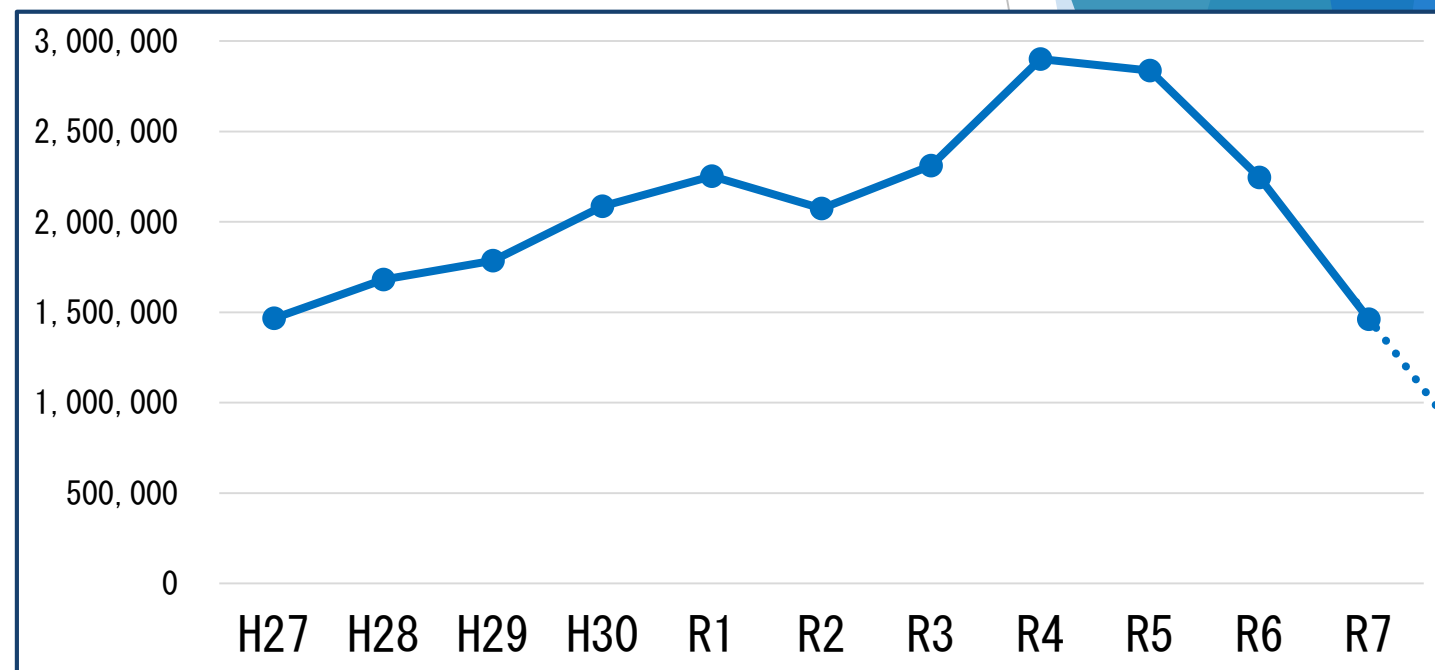
財政調整基金の残高推移

単位：(千円)

令和3年度	2,310,649
令和4年度	2,901,035
令和5年度	2,835,749
令和6年度	2,245,228
令和7年度	1,461,308

● 令和7年度の数値は予算額を基にした推計値

単位：(千円)



行財政改革推進本部について

行財政改革推進本部

社会経済情勢の変化に対応し、新たな行政課題や市民のニーズに応えるとともに効率的な行政を確立するため、令和7年度から設置

公共施設再編整備WG

病院WG

窓口業務WG

施設光熱水費WG

経営改善WG

歳入確保WG



質 疑 応 答